

2013年度 後期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	施工法Ⅱ						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	後期		
必修・選択の別	必修科目(建築工学コース)、選択科目(建築コース)、選択科目(デザインコース)						
担当者	河上 嘉人						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨工事に関して、部材の接合法や建方、耐火被覆工法などに関する知識を習得する。(B2) ・外装工事の種類や施工法に関する知識を習得する。(B2) ・内装工事の種類や施工法に関する知識を習得する。(B2) ・安全・衛生に配慮した材料の選定・工法について理解する。(A5,B2) 						
日程と内容	<p>9/18：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法 9/25：鉄骨工事／ボルトの種類・締付け法に関する知識を習得する 10/ 2：鉄骨工事／アーク溶接に関する知識を習得する 10/ 9：鉄骨工事／建方機械や建方、耐火被覆に関する知識を習得する 10/16：ALCパネル工事／ALCパネルおよび構法を理解する 10/23：石工事、タイル工事／タイルの種類及びタイルの貼り方を理解する 10/29：木工事／継手・仕口・接合金物／種類及び用途に関する知識を習得する 11/ 6：木工事／木構造の基礎・耐力壁に関する知識を習得する 11/13：屋根工事／屋根葺材の種類及び葺き方について理解する 11/20：防水工事／防水工事、シーリング工事について理解する 11/27：左官工事、吹付工事／セメントモルタル塗りについて理解する 12/ 4：塗装工事／塗装下地および塗装材料と下地の相性について理解する 12/11：内装工事／内装材料・工法について理解する 12/18：断熱工事／結露防止、断熱工法について理解する。 1/15：まとめ 1/22：定期試験</p>						
成績評価基準	定期試験	60%	実技	0%			
	臨時試験	0%	部外評価	0%			
	報告書・レポート	0%	プレゼンテーション	0%			
	課題	0%					
	演習	40%	計	100%			
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨工事に関して、部材の接合法や建方、耐火被覆工法などに関する知識を習得する。(B2) ほぼ達成できた。 ・外装工事の種類や施工法に関する知識を習得する。(B2) ほぼ達成できた。 ・内装工事の種類や施工法に関する知識を習得する。(B2) ほぼ達成できた。 ・安全・衛生に配慮した材料の選定・工法について理解する。(A5,B2) ほぼ達成できた。 						
反省点	昨年度は皆勤した学生が26名、1回欠席した学生が15名いたのに対し、今年度は皆勤がわずか1名で、1回欠席した学生も4名のみと出席状況が良くない(3回以内ではほぼ同数)結果となった。						
来年度の計画	授業の進め方は今年度と特に変更しない。 予習・復習を習慣付けるような指導を強化したい。						
授業評価アンケートに対するコメント	自由記述:なし 総合評価は全科目平均値と同じ8.3だったが、各設問に対するアンケート平均値は、全科目平均値より0.1～0.2ポイント低い値であった。特に、予習・復習に対する評価点が3.6と低いレベルにとどまっており、これを習慣付ける必要がある。						
履修登録者数	77名	定期試験受験者数	65名	合格者数	50名	合格率	77%